

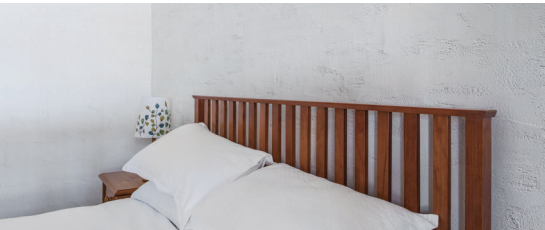
Unipral 漆喰

ユニプラル漆喰



ユニプラル漆喰の特徴

1年中快適な環境を提供



漆喰は塗り壁の中でも最高級の左官材料であり、機能的塗り壁材の1つです。「消臭性」「調湿性」「高明光性」が高く、1年中快適な室内空間を実現します。

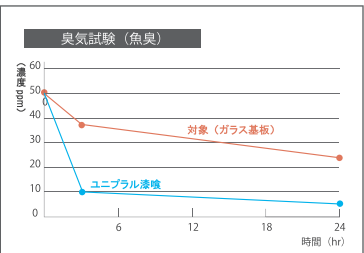
国産漆喰



ユニプラル漆喰は「本物」にこだわり、日本伝統の製法で作上げた国産漆喰です。主原料は栃木県鉾山から採掘された高品質の石灰石を縦窯で丹念に焼きあげた塩焼消石灰。これに晒しサ、紙スサ、粉角又を絶妙なバランスで配合しました。

消臭性

生活空間で発生しがちな臭いを消臭します。下図は、いずれも24時間後には約90%以下にまで減少させる事を実証するデータとなります。



調湿性

優れた調湿性能を有しており、「呼吸する壁」と言われています。表面にはスポンジ状の小さな穴が無数に開いており湿度が高い時は湿気を壁が吸い取り、低い時は壁から水分を放出します。ユニプラル漆喰は、強いアルカリ性のためカビや細菌の発生を抑え、クリーンな空気を維持します。

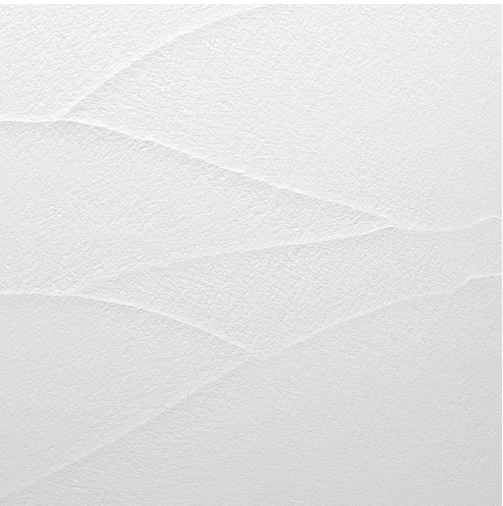
高明光性

明光性があり反射率が高いためお部屋の明るさが際立ちます。赤外線反射も高く遮断性能に優れ夏の省エネ効果が期待できます。



Unipral 漆喰 Texture

ユニプラル漆喰 テクスチャー



ラフ
ゆるやかな波模様の仕上げ。

仕上厚:3mm



擬木
木の板をイメージして、木目をコテで造形した仕上げ。

仕上厚:10mm



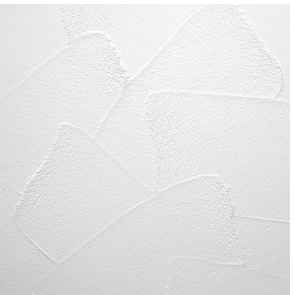
フレスコ
木ゴテで横引き模様を付け金ゴテで押さえた仕上げ。

仕上厚:3mm



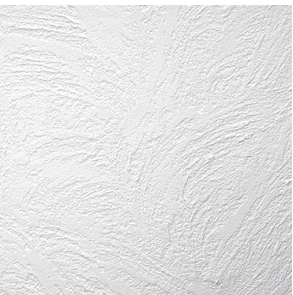
ローマン (小面積)
金ゴテでフラットに押さえた仕上げ。

仕上厚:3mm



コテムラ
コテ波を活かした南欧風の仕上げ。

仕上厚:3mm



うず
木ゴテを回しながら模様を付け金ゴテで押さえた仕上げ。

仕上厚:3mm



ボタニー (小面積)
細いコテで横引き模様を描いていく凹凸感のある仕上げ。

仕上厚:3mm



ブリックレンガ調 (小面積)
ブリックレンガをイメージした仕上げ。

仕上厚:5mm



※内装の小面積: 1壁あたり15㎡まで。